

主な議案

3月定例会

今回は、刈谷市一般旅券収入印紙購入基金条例の制定についてなどです。(議案の一覧は、8ページを参照ください) 質疑については、主なものを中心に、要約して掲載します。

条例議案

■刈谷市一般旅券収入印紙購入基金条例の制定について

平成26年4月1日から、パスポートの申請・受取が市役所で行われます。その業務に合わせ、収入印紙の売りさばきに関する事務を円滑かつ効率的に行うため、基金条例を制定します。

〔問〕なぜ基金を設置するのか。
〔答〕基金の場合、常に印紙と現金の合計が一致することとなり、日・月・年のどの時点でも確認ができるため、月単位で出納検査を行うなど、透明性を高めることができる点や、毎年度の予算計上の必要がなく、事務処理の迅速化や効率化を図ることができるなどの理由からである。

■刈谷市水道工事分担金徴収条例等の一部改正について

4月1日からの消費税率の引き上げに伴い、配水管布設工事の分担金と1か月あたりの水道料金について、8%への引き上げ相当について改定します。また、外税表示を内税表示へ改正します。

〔問〕増税分を料金に嫁嫁しないことは検討したか。
〔答〕これまで、人件費の削減業務の効率化、工事のコスト縮減等による経営努力を行っており、今後も継続していくが、安定的で継続的な水道の

排水管布設工事の分担金

口径	水道メーター1個につき	
	改正前	改正後
13mm	59,000円	63,720円
20mm	90,000円	97,200円
25mm	162,000円	174,960円
40mm	498,000円	537,840円
50mm	870,000円	939,600円
75mm	2,436,000円	2,630,880円
100mm	4,815,000円	5,200,200円
125mm以上	管理者が定める額	

新水道メーターの口径分担金から旧水道メーターの口径分担金を差し引いた額

水道料金の1か月の基本料金表

メーター口径	改正前	改正後
13mm	490円	529円20銭
20mm	760円	820円80銭
25mm	1,650円	1,782円
40mm	6,620円	7,149円60銭
50mm	10,200円	11,016円
75mm	24,640円	26,611円20銭
100mm	41,970円	45,327円60銭
125mm	65,690円	70,945円20銭
150mm	90,080円	97,286円40銭

水道料金の1か月の水量料金表

区分		~10m ³	10m ³ 超~20m ³	20m ³ 超~40m ³	40m ³ 超~60m ³	60m ³ 超~1m ³ につき
		改正前	改正後	改正前	改正後	改正前
一般用	改正前	55円	80円	115円	155円	175円
	改正後	59円40銭	86円40銭	124円20銭	167円40銭	189円
公共浴場用	改正前	1m ³ につき		70円		
	改正後	1m ³ につき		75円60銭		
臨時用	改正前	1m ³ につき		310円		
	改正後	1m ³ につき		334円80銭		

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務、福祉経済、建設水道、文教の各分科会で審査されました。

3月18日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果を各分科会委員長より報告を受けました。

補正する額(一般会計)

28億8,194万円

改正後の予算(一般会計)

535億2,642万円

改正後の予算総額(全会計)

815億9,073万円

■刈谷市青少年問題協議会条例の一部改正について

地方青年問題協議会法の一部改正に伴い、委員の定数や、委員委嘱基準等を改正します。

改正後の委嘱基準は次のとおり(次の者のうちから市長が任命)

- 学識経験を有する者
- 各種団体を代表する者
- 関係行政機関の職員
- 市教育委員会の委員
- 市の職員
- その他市長が必要と認められる者

〔問〕青少年問題協議会はどのような役割を持っているのか。
〔答〕本市の青少年に関する施策を適切に実施するため、青少年関連事業の報告や計画について審議いただくとともに、関係機関との情報交換や連携

委員会の動き

各委員会では議案の審査のほか、所管事務調査として次のことが話し合われました。

企画総務委員会

「震災時の通電火災について」「テール・フォール・ツリー提供」の価格について」「耐震性貯水槽について」「空き家対策について」「住民票の閲覧について」などが話し合われました。

福祉経済委員会

第2次健康日本21かりや計画について

全国や愛知県に比べると低い本市の高齢化率も、今後徐々に上昇し、医療費や介護給付費の急増が予想されるため、「市民がいかに生涯を健康に過ごすことができるか」が大きなテーマです。

重要課題である市民の健康増進について、10年後の未来を見つめ、施策を総合的・計画的に進めるための計画を策定したとの報告がありました。

建設水道委員会

第2次刈谷市耐震改修促進計画について

巨大地震の発生に備え、地震による死者や経済被害を減らす対策として、建築物の耐震化はとて重要で、

市内の全ての建築物を対象に、中でも①住宅②多数の者が利用する建物③緊急輸送路沿いの建物の3つを重点に、耐震化を進めるための計画を策定したとの報告がありました。

文教委員会

「技能五輪の小中学生の見学について」「十期生について」「図書の見学と処分について」「障害児のための学校整備について」などが話し合われました。

質問・質疑

市政のことを問う

この定例会では2月26日から28日までの3日間に、17人が登壇し質問・質疑が行われました。一人一項目を要約し、掲載します。

質問・質疑項目(発言順) ※印が掲載した項目です。また、氏名の下()は質問方式です。

- 星野 雅春 議員(一括質問一括答弁) 平成26年度施設方針について
- 加藤 肇 議員(一括質問一括答弁) 平成26年度予算について
- 加藤 肇 議員(一括質問一括答弁) 水道管の治水対策について
- 加藤 肇 議員(一括質問一括答弁) 刈谷市の治水対策について
- 鈴木 絹 議員(一括質問一括答弁) 平成26年度当初予算と事業計画について
- 鈴木 絹 議員(一括質問一括答弁) 市の公文書及び地域団体等の所蔵資料の管理について
- 鈴木 絹 議員(一括質問一括答弁) 野田新町駅周辺整備について
- 鈴木 絹 議員(一括質問一括答弁) シティセーブルスについて
- 鈴木 絹 議員(一括質問一括答弁) ショッピングについて
- 鈴木 絹 議員(一括質問一括答弁) ショッピングについて
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 学校給食アレルギー食の問題・認識について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 高齢者・子育て支援新制度の問題点・認識について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 市長の政治姿勢について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 消防団支援法成立による今後の対応について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) オープンデータ推進の取り組みについて
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 郷土愛を育む教育について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 幸弘 議員(一括質問一括答弁) 刈谷市の「空き家対策」について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 刈谷市の「交通渋滞緩和に向けた道路整備」について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 美恵子 議員(一括質問一括答弁) 平成26年度当初予算について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 学校給食について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 充 議員(一括質問一括答弁) 高齢者の働く意欲や経験を活かす施策について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 高齢者の特別支援のあり方について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 健康 議員(一括質問一括答弁) ブラック企業における無法の根絶について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 高齢化社会の課題について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 国民健康保険税の引き下げについて
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 武文 議員(一括質問一括答弁) 障害者グループホームの新たな取組みについて
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 亀城公園等整備事業の見直しについて
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 真規 議員(一括質問一括答弁) 障害者施設について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 生きがいバンク制度について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 東郷町の再開発について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 幸セリーグについて
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 智明 議員(一括質問一括答弁) 刈谷市の防災施策について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 省エネ施策について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 信明 議員(一括質問一括答弁) 刈谷市の保育行政について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 刈谷市の教育行政について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) パスポート発給事業について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 特別支援教育について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 昌 議員(一括質問一括答弁) 刈谷市総合文化センターの火災に対する取り組みについて
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 指定管理者制度における更新制について
- 山本 シモ子 議員(一括質問一括答弁) 刈谷市の財政について

質問・質疑のすべての質問・答弁が映像でホームページからご覧になれます。「刈谷市議会」で検索し、「会議録をみる」または「議会映像をみる」をクリックしてください。

星野 雅春 議員(主な答弁者)……福祉健康部長

精神科医療の現状や課題の改善を

本市は精神障害者に対する施策は先進的で優れているが、医療面では医師や診療所が不足しているのが現状である。この課題や要望を受け止め、政策として変えていく流れはあるか。

〔問〕本市は精神障害者に対する施策は先進的で優れているが、医療面では医師や診療所が不足しているのが現状である。この課題や要望を受け止め、政策として変えていく流れはあるか。

〔答〕地域の保健・医療・福祉に関する施策を効果的に実施するため、各関係機関が連携を図ることを目的とした西三河南部西圏域保健福祉推進会議があり、ここで精神科医療に係る現状を伝えていくことができる。医師不足の問題は全国的な課題であるため、各自自治体の意見を

加藤 肇 議員(主な答弁者)……上下水道部長

水道管耐震化事業の現状と今後の計画は

本市では、水道管を地震に強い耐震管で取替える事業を行っている「ダクタイル鉄鋼管」はどのような特徴があるのか。

〔答〕ダクタイル鉄鋼管とは、一般的な鉄鋼の欠点である、もろく衝撃に弱いという性質を、金属に含まれる成分を改良することにより、強靱性を高め衝撃に強くしたものである。

〔問〕水道管の継ぎ目が地震の揺れで外れることはないのか。

〔答〕継ぎ目部分に遊びがあり、一定以上の力が加わると伸縮し

加藤 肇 議員(主な答弁者)……都市整備部長

杖木 絹 議員(主な答弁者)……ワークシヨップにより地域に親しめる公園などを整備

野田新町駅は、平成19年に開業し、現在は年間67万人が利用しているが、今後どのように整備するのか。

〔答〕26年度は南口に駐輪場を整備する。27年度は現在仮設駐輪場として利用中の駅前東側の場所を、ワークシヨップの開業により地元住民に参加いただき、地域ニーズに対応した親しまれる公園として整備していく。

〔問〕整備の進捗により駅利用者が増えている。駅周辺の信号機と岡崎刈谷線東側に設置の野田町北屋敷の押しボタン式信号機を、

山本 シモ子 議員(主な答弁者)……福祉健康部長

高齢者・障がい者福祉の拡充を

配食サービスについて、西三河の各市が毎日実施している。前進がないのは遅れた福祉の象徴とも言える。財政力豊かな本市で実施する考えはないか。

〔答〕行政評価等において、配食サービスなどの事業の存続による財源への影響等を検討すべきとの意見もあり、どういった声を開いているか、状況を把握しているか。

〔問〕足の切断部が膝から下の下肢欠損の障害者の場合、障害認定区分が4級以上となることから、障害者タクシー券利用から外れる。地面に着く足がない

加藤 肇 議員(主な答弁者)……生涯学習部長

公文書等の資料を二元的に保存管理し閲覧できる仕組みを

歴史博物館の基本計画後の建設設計はどのようなものか。

〔問〕歴史博物館の基本計画後の建設設計はどのようなものか。

〔答〕建設業を取り巻く環境の変化など、不透明な要素もあるが、現段階では平成26年度に基

鈴木 絹 議員(主な答弁者)……都市整備部長

杖木 絹 議員(主な答弁者)……ワークシヨップにより地域に親しめる公園などを整備

野田新町駅は、平成19年に開業し、現在は年間67万人が利用しているが、今後どのように整備するのか。

〔答〕26年度は南口に駐輪場を整備する。27年度は現在仮設駐輪場として利用中の駅前東側の場所を、ワークシヨップの開業により地元住民に参加いただき、地域ニーズに対応した親しまれる公園として整備していく。

〔問〕整備の進捗により駅利用者が増えている。駅周辺の信号機と岡崎刈谷線東側に設置の野田町北屋敷の押しボタン式信号機を、

山本 シモ子 議員(主な答弁者)……福祉健康部長

高齢者・障がい者福祉の拡充を

配食サービスについて、西三河の各市が毎日実施している。前進がないのは遅れた福祉の象徴とも言える。財政力豊かな本市で実施する考えはないか。

〔答〕行政評価等において、配食サービスなどの事業の存続による財源への影響等を検討すべきとの意見もあり、どういった声を開いているか、状況を把握しているか。

〔問〕足の切断部が膝から下の下肢欠損の障害者の場合、障害認定区分が4級以上となることから、障害者タクシー券利用から外れる。地面に着く足がない

加藤 肇 議員(主な答弁者)……生涯学習部長

公文書等の資料を二元的に保存管理し閲覧できる仕組みを

歴史博物館の基本計画後の建設設計はどのようなものか。

〔問〕歴史博物館の基本計画後の建設設計はどのようなものか。

〔答〕建設業を取り巻く環境の変化など、不透明な要素もあるが、現段階では平成26年度に基